

平成二十六年五月の作品（文京シビックセンター5F―D）

本陣の軒を出入りのつばくらめ （一江）

夕ぐれの空にまぎれてリラの花 （隆治）

この赤のきはみ霧島つつじかな （正雄）

キトラ展牛歩の列に燕飛ぶ （貴美）

葉を摘みて祖母のつくりし柏餅 （正佳）

バルセロナにて

春光やサグラダファミリア仰ぎゐて （奉男）

大盛りのご飯のやうな手鞠花 （平六）

初夏や浅瀬で石をとばす子等 （太郎）

花は葉に白寿の母の骨拾ふ （前歩）